



ちょっとボランティア

心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)

講習会

AEDによる心臓突然死を防ぐ

心筋梗塞などで心臓突然死する人の数は、年々増加傾向にあります。それに反し、心肺停止患者の救命率は欧米諸国に比べ極端に低い、というのがわが国の現状です。

この救命率の低さは、救急車を呼ぶだけであとは何もしない、あるいはどう対処したら良いかわからない、など発見者あるいはそばにいる人の救命知識(心肺蘇生法など)の不足が大きな要因といえます。

心臓停止患者を3分間放置しただけで、死亡率は実に50%となり、5分後にはさらに高率となります。心肺停止患者にとって救急隊が到着するまでのこのわずかな時間が生死を左右し、社会復帰できるか否かを左右します。

今回、中京消防署専門官による心肺停止患者さんへの蘇生法及びAEDの操作方法を学びます。

尚、事前に参加申込みをされた方には、消防署より普通救命講習修了証が交付されます。

日時 2013年10月26日(土)午後1時30分～午後4時30分

場所 京都 YMCA 京都市中京区三条通柳馬場角

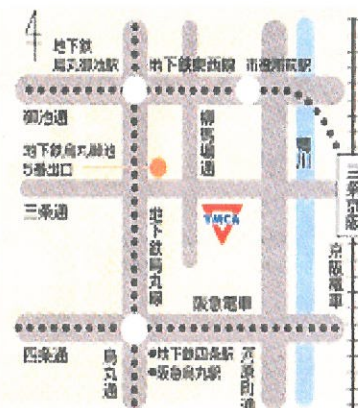
参加人数 10名様を予定しています(申込み順)

参加費 1人300円

申込先 京都 YMCA TEL:075-231-4388

お電話で名前、電話番号をお知らせ下さい。

又は vb@kyotoymca.or.jp からお申し込みください



主催 京都YMCAボランティアビューロ

共催 京都YMCA国際福祉専門学校

京都市中京区三条通柳馬場角

TEL075-231-4388

<http://kyotoymcavb.jimdo.com/>